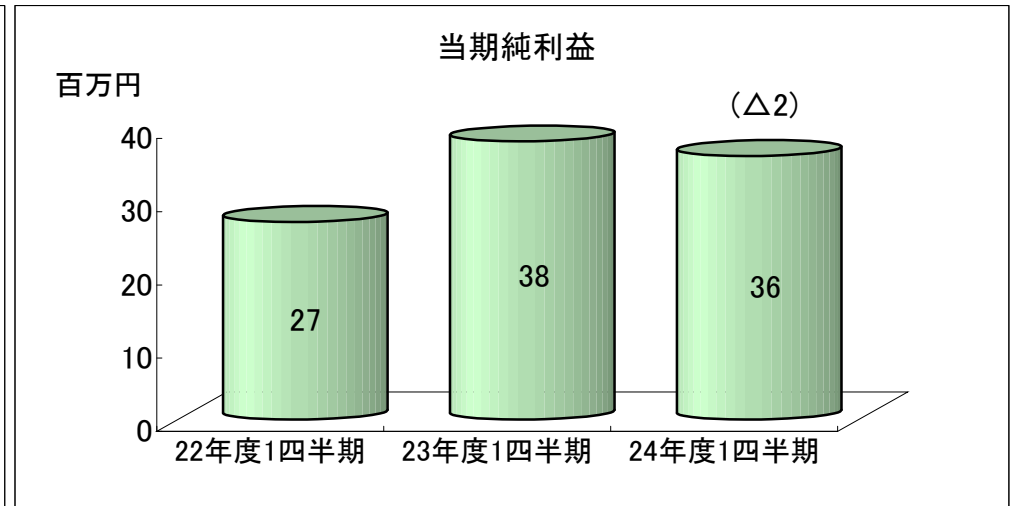
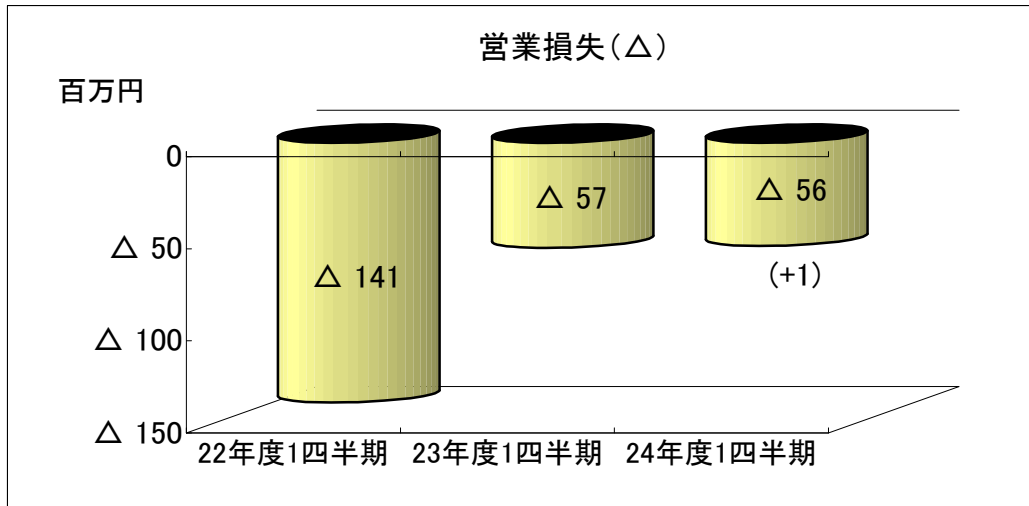
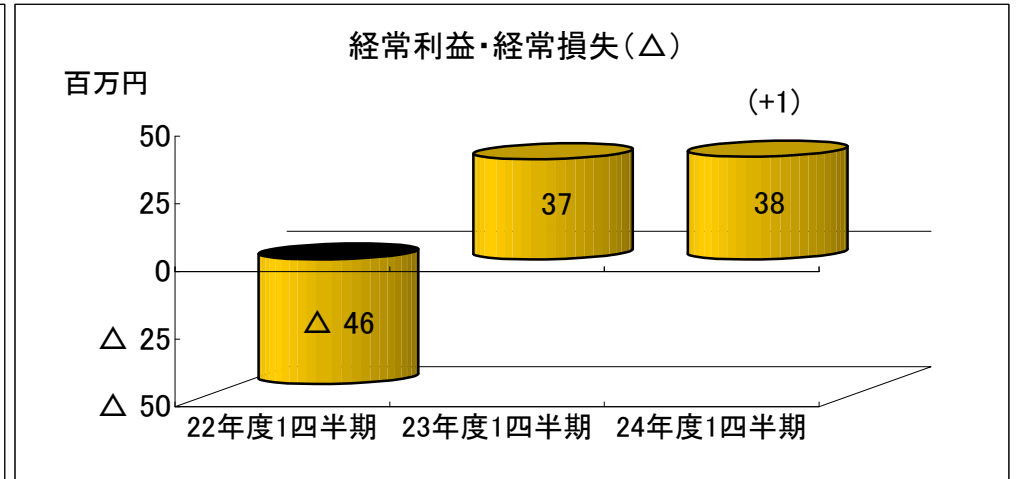
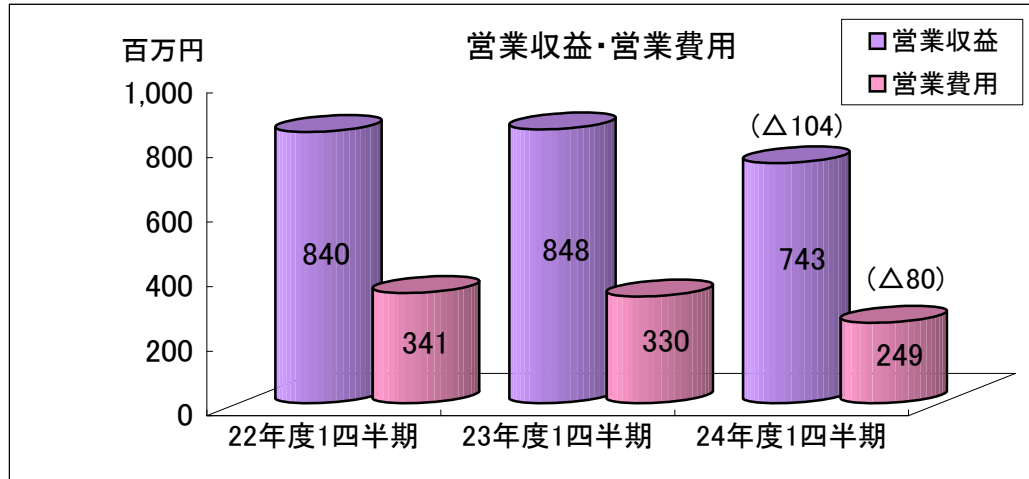


# 平成24年度第1四半期(累計)決算の概要

## (1) 収支状況

☆株式市場が伸び悩む中、損益は前年同期並みの水準を確保。

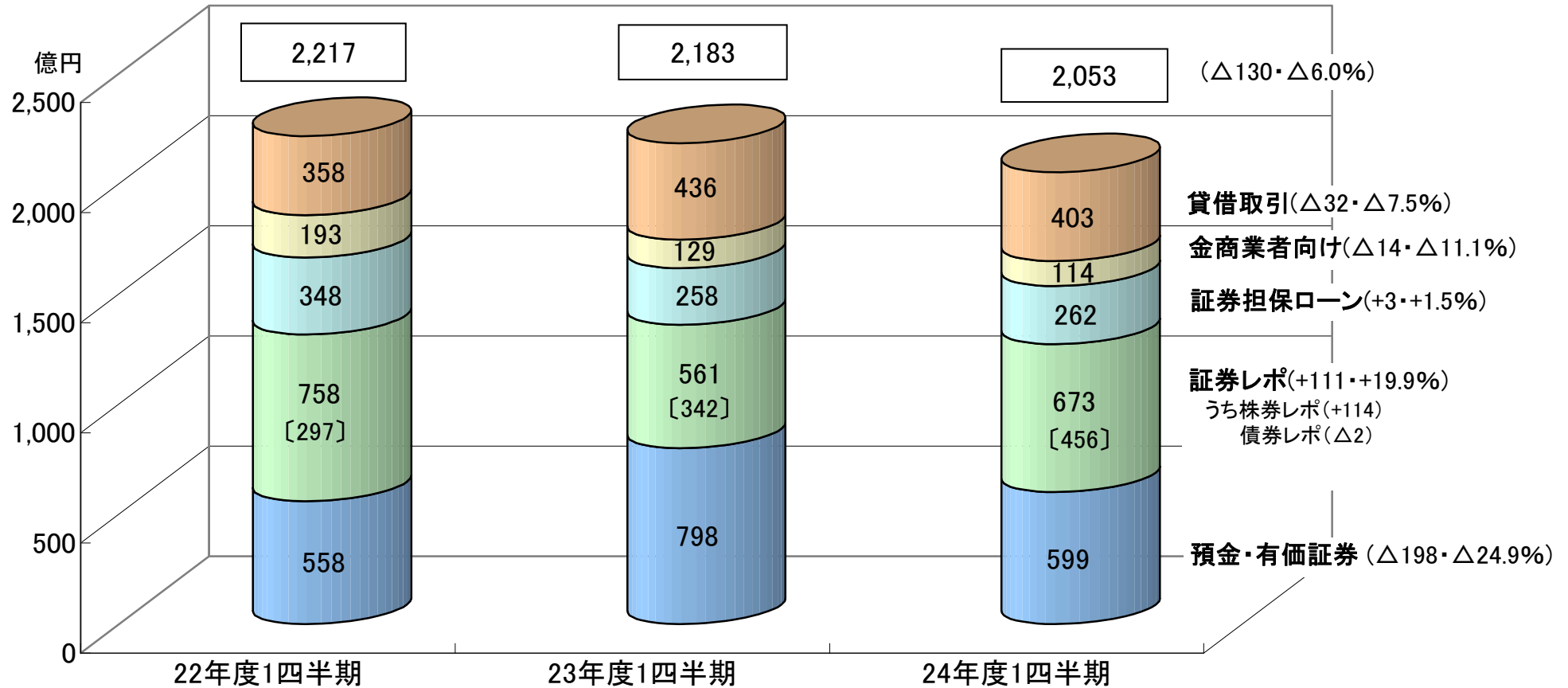
営業収益は運用残高の減少等に伴い減収となったものの、借入金支払利息などの営業費用や貸倒引当金繰入額を中心とした一般管理費の減少が寄与し、営業損失は前年同期並みとなった。一方、経常損益、当期純損益は黒字継続。



(注) ( )内は前年同期比較。

## (2) 資金運用残高

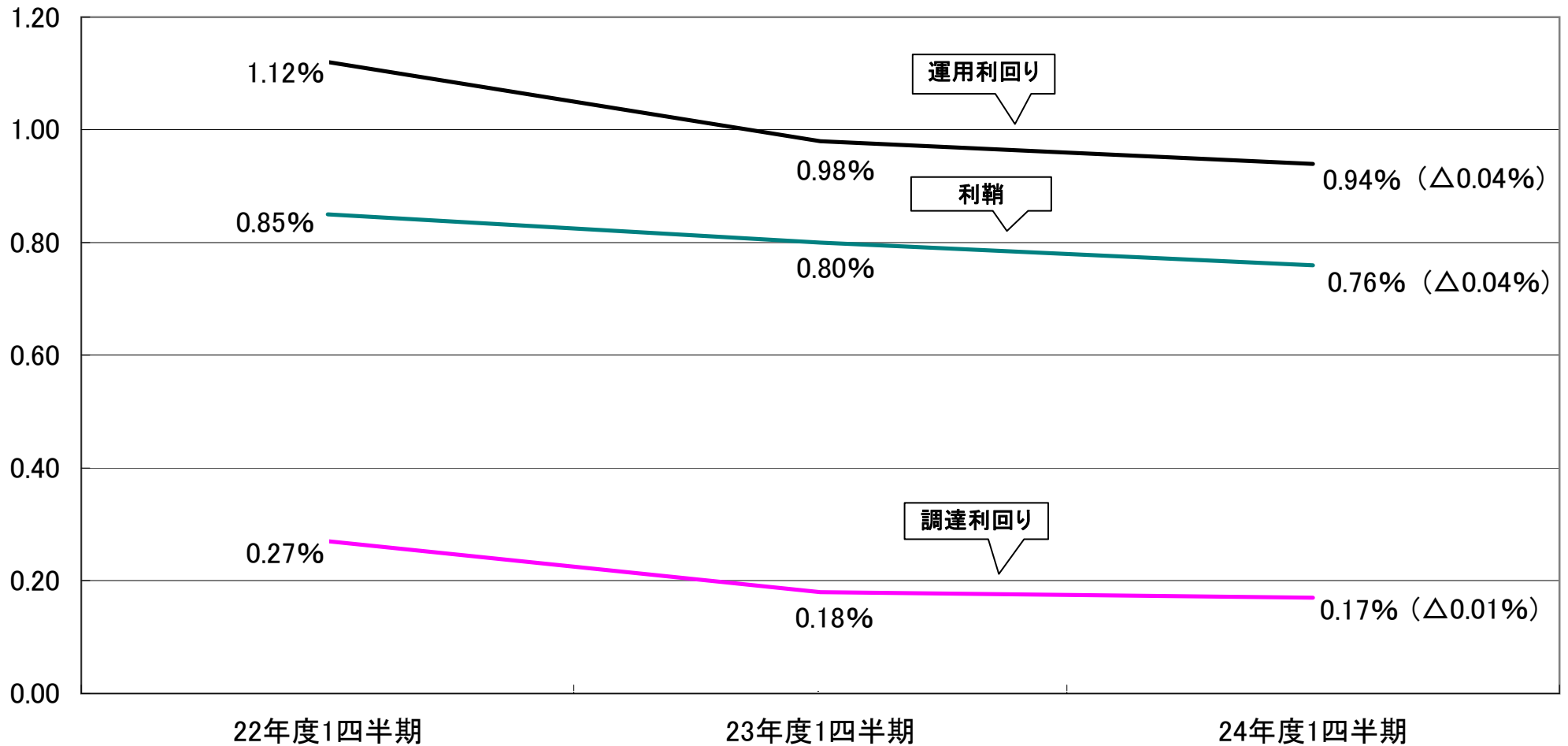
☆証券レポが増加したものの、有価証券運用の減少等から、運用残高は減少。



- (注) 1 残高は平均残高、( )内は前年同期比較。  
 2 証券レポの〔 〕は、株券レポ取引の平均残高を内書きで表示しております。  
 3 貸借取引残高には、「貸借取引借入有価証券代り金」残高を含んでおります。

### (3) 運用・調達利回り、利鞘

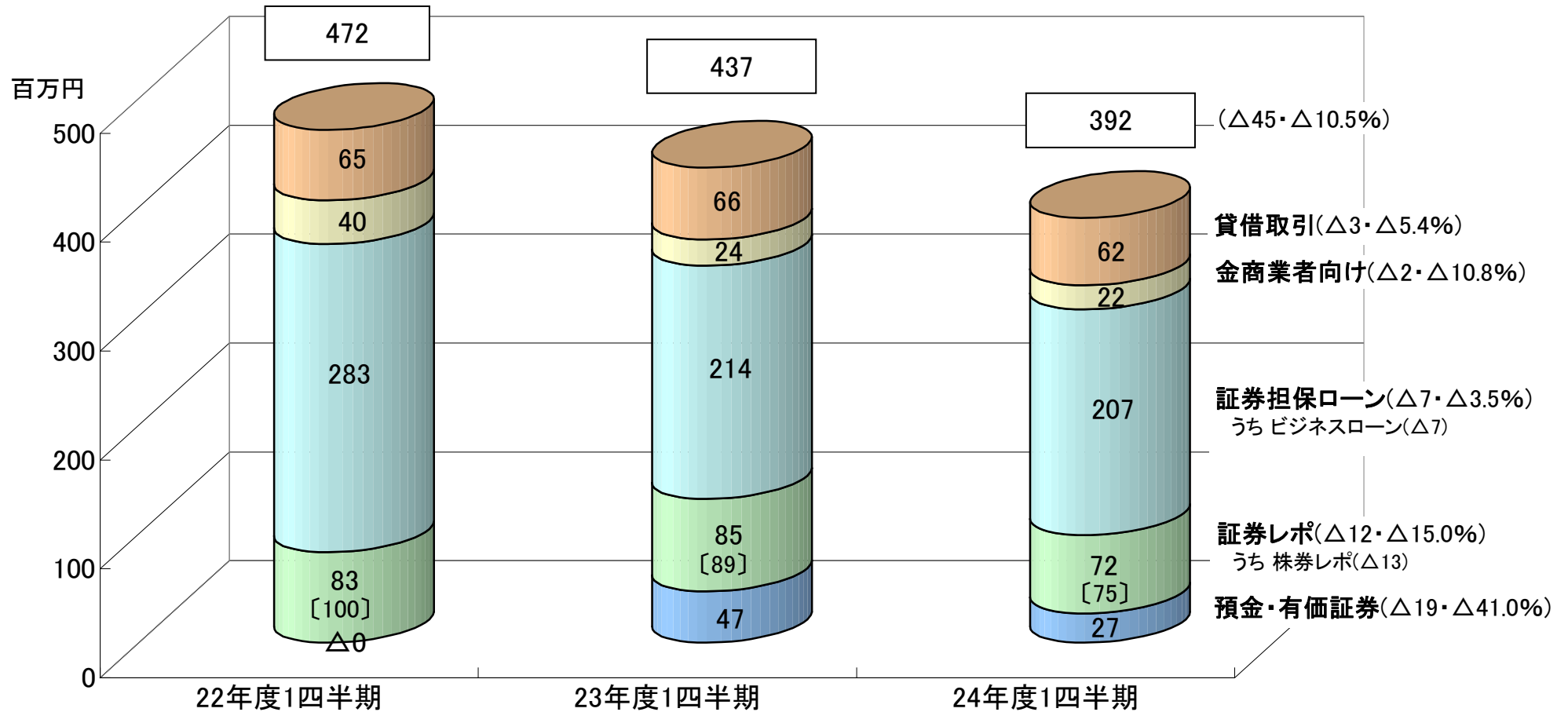
☆ 調達利回りがほぼ横ばいで推移する中、運用利回りが相対的に利回りの低い株券レポ取引残高のウェイト上昇等を映じ低下したため、利鞘は若干縮小。



(注) ( )内は前年同期比較。

## (4) 利鞘収入

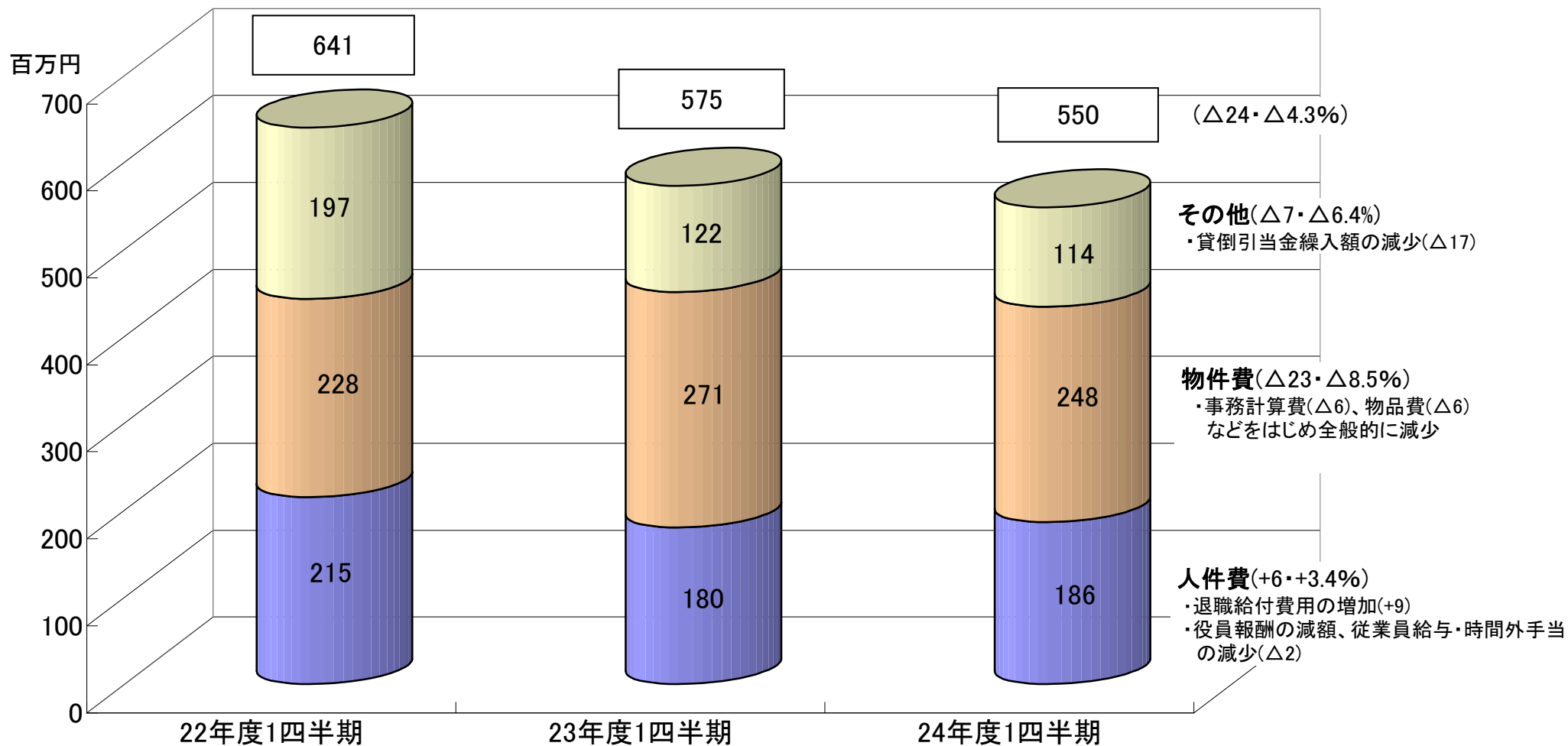
☆有価証券運用や証券レポを中心に減収。



- (注) 1 ( )内は前年同期比較。  
 2 証券レポの[ ]は、株券レポ取引の利鞘収入を内書で表示しております。  
 3 貸借取引の利鞘収入は、「貸借取引借入有価証券代り金」の利鞘収入を含んでおります。

## (5) 一般管理費

☆証券担保ローンにかかる貸倒引当金繰入額の減少や  
物件費節減効果を映じ一段と減少。



(注) ( )内は前年同期比較。